カヌー一部原稿

今週末に、黒部川カヌー競技場で全国大会につながる千葉県予選が開催されます。この大会に、3年生4名が出場します。昨年度は様々な大会が中止となり、3年生たちは悔しい思いをしたことでしょう。やっと練習が再開できたと思ったら、緊急事態宣言が出されるなど、厳しい状況下の中で、本当によく頑張ってきたと思います。

カヌーというスポーツは、強風が吹かない限り、水上での練習が行われます。寒さの厳しい真冬の練習の中で、決して弱音を吐くことはありませんでした。

そして、ある時は、大雨に打たれながらもひるむことなく、しっかりと前を見据えて、数キロメートルを漕ぎ続けることができました。どんな状況下でも、全力で練習に臨むことで、強い精神力を養い、さらに記録を着実に伸ばすことができました。

私は、3年生たちを救助艇から眺めていて、「どんな困難にもくじけない」強い姿勢を感じることができました。今は3年生たちのことを頼もしく、そして誇らしく思っています。

大会当日は、これまでの努力を自信に変えて、全力を尽くして頑張ってください。健闘を祈っています。

カヌー一部顧問 木内俊仁、富澤嘉紀より